

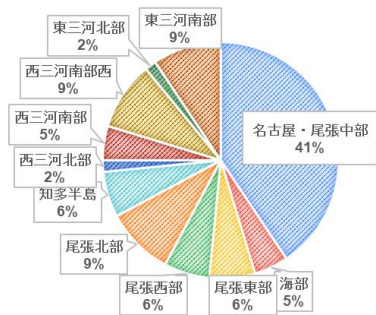
医療機関における看多機の認知・利用に関する現状の調査結果

看多機は、退院直後で状態が不安定や在宅看取りなどの在宅療養者を支えているが、厚労省の調査において医療機関の認知・理解が進んでない現状があった。そこで看多機の運営体制支援を進めるため、医療機関における看多機の認知および利用状況の調査を実施した。

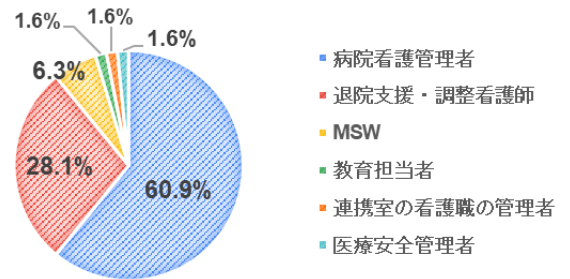
調査期間： 2025年12月24日～2026年1月12日
 調査対象： 会員施設代表者リスト登録者が所属する施設201か所（12.24時点）の
 病院看護管理者、退院支援・調整看護師、MSWのうち代表者1名
 回答結果： 医療機関64か所
 回答率： 31.8%（64/201）

I. 貴施設の基本情報についてお聞きします

事業所が所在する医療圏域を選択ください

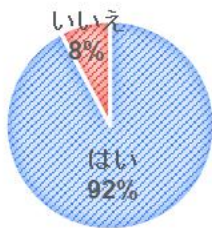


回答者について選択ください

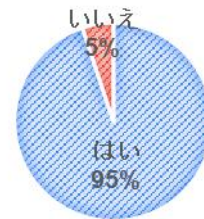


II. 看多機についてお聞きします

看多機の名称を聞いたことがありますか 64件回答

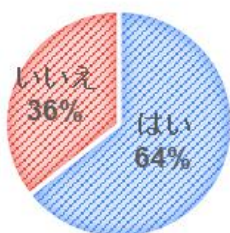


看多機の役割・機能を知っていますか 59件回答

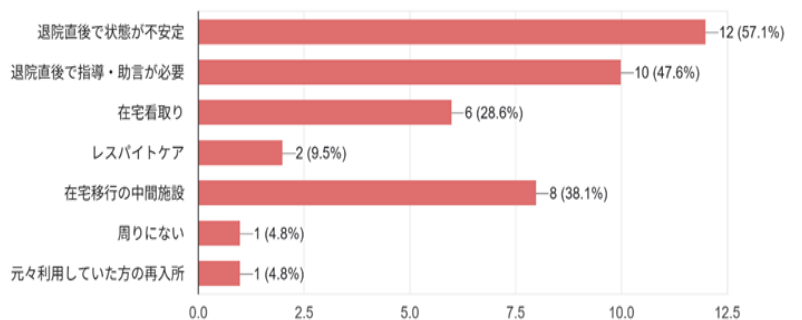


III. 貴施設での看多機の利用状況についてお聞きします

今までで看多機を利用したことがありますか
59件回答



今までに看多機を利用したのはどのような場合でしたか（複数選択可）
21件の回答



看多機を利用して良かったと思われることについてお聞かせください。17 件の回答

【医療的ケアに関すること】8 件

- ・医療デバイスがあり看護師のフォローが必要で継続看護の点では、看多機があると良い。
- ・軽度な医療行為が可能である。同じスタッフが対応してくれるため情報伝達しやすい。
- ・看護師がいるため医療行為を引き継ぐにはありがたく、家族指導も継続して引き継ぎできる。

【患者・家族の安心感に関すること】6 件

- ・家族が仕事のため看多機を活用することで、家族の生活と本人の安心を両立しながら、自宅退院を実現できたこと。
- ・終末期で患者は自宅に帰ることを希望したが家族には不安があったが、時々自宅で過ごすこともでき希望を叶えることができた。
- ・状態としては施設入所や転院も選択肢にあったが少しでも家で過ごしたいという思いを叶えられた。

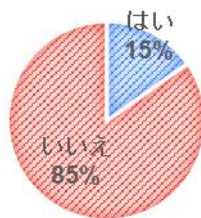
【看多機の機能に関すること】3 件

- ・患者さんの状態に応じて自由な選択がされやすい、多機能な点、手厚いケア

【その他】2 件

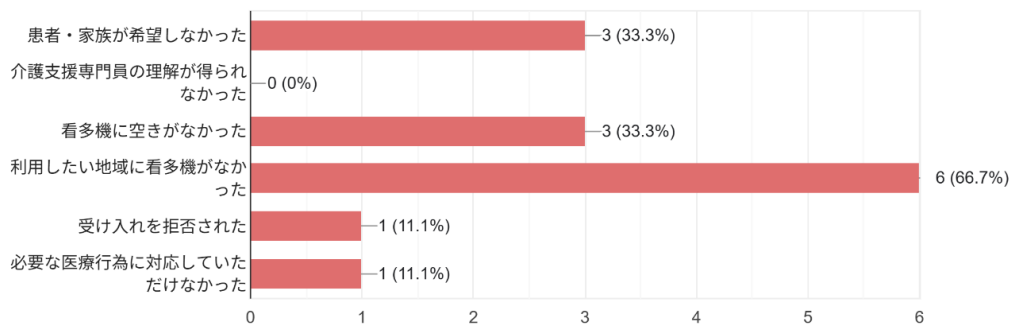
- ・地域密着のため、なかなか看多機が該当しない。
- ・受け入れが比較的スムーズだった

IV.看多機を利用したかったが利用できなかったことがありますか 59 件回答



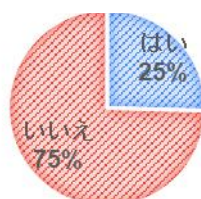
利用できなかった理由についてお聞かせください 9 件回答

9 件の回答



V. 看多機の広域利用（区以外利用）について知っていますか

59 件回答



「はい」と回答された方にお聞きします

「広域利用」での看多機を利用したことがありますか

15 件回答 いはい 100%

「広域利用」についてご意見があればお聞かせください 2 件の回答

- ・家族がいると近場を希望する
- ・看多機の広域利用があれば、その人に合った生活ができることと、在宅生活の継続が可能になるかと思います。

VI. 看多機に関してご意見がございましたらお聞かせください 21 件の回答

【介護支援専門員に関すること】 2 件

担当ケアマネの切り替えが必要なため関係性によっては提案しづらいという現状がある など

【サービス内容に関すること】 3 件

医療院や老健などとの違いがわからない、施設自体が少ない、制度が利用しづらい、など

【広報に関すること】 6 件

- ・情報が足りなく活用に至っていない現状がある。
- ・事業所が少なく、PR もあまりないので利用が難しい。
- ・実際の活用方法や具体的な活動内容がわからない。

【看多機の設置状況に関すること】 5 件

- ・医療デバイスがある中、地域で生活し続けるためには小規模多機能ホームよりも今後は需要がある。
- ・看多機を増やして欲しい
- ・看多機は事業所数や各事業所の受け入れ人数も少ないため増やす必要がある。

【その他】 3 件

- ・非常にこまやかな対応をしていただけるぶん職員の負荷が多いように思う。
- ・患者をお願いするには大変よいが処遇などを改善していかないと続けられないのではないか。
- ・意見交換の場がなかなかない。